



スキー川崎市民デー

川崎市ハケ岳少年自然の家のある富士見町にはスキー場が2つあります。その2つのスキー場が割引料金で利用できる【川崎市民デー】を設けて、川崎市民の利用を待ちしています。スキー場のリフト券売り場で、運転免許証、保険証などで川崎市民であることを証明すれば割引してもらえます。この冬は川崎市ハケ岳少年自然の家に宿泊して、スキーを楽しんでみませんか。川崎市民デーは1月18日(日)、2月15日(日)、3月15日(日)です。

川崎市民デー

1月18日(日)・2月15日(日)・3月15日(日)

富士見パノラマリゾート

● 大人(中学生以上 シニアを含む)

1日券: 3500円(通常4500円)

富士見高原スキー場

● 大人(中学生以上)

1日券: 2800円(通常3200円)

● こども

1日券: 1500円(通常2500円)

● ナイター券 大人: 200円引き

レディース・こども: 300円引き

所長のひとりごと 15

三井 一 則

雪の便りは例年よりも早く編笠山の上部を白く染め上げたと思っていたのに、なかなか麓まで降りては来ませんでした。それでも寒暖を繰り返しながら、やっとハケ岳の冬らしい景色と寒さとなりました。

新しい年を迎えました。ご利用いただきました皆様には、行き届かぬ面も多々見受けられたことと思います。お叱りや励ましの言葉をいただきながら一年を経過することができました。心より感謝申し上げます。いただきましたご意見を真摯に受け止め、今後に生かしてまいりたいと思います。

冬のハケ岳はスキーの季節でもあります。冬の自然教室(スキー教室)を中心にスキー場での活動プログラムがスタートします。最近はスキー人口が減ってきているようです。初めてのスキーが一生涯の付き合いになるのか、ただ一度の経験で終わってしまうのか…責任重大。できることなら楽しい思い出として残してもらいたいものです。

その昔、仲間と様々な変化に富んだグレンデを求め、遠くのスキー場まで出かけたことがありました。吹雪のグレンデも強風・極寒のリフトもやせ我慢して、夢中になってスキー場に通っていました。冬の寒さと厳しさは、美しい冬景色と懐かしい思い出を何時までも心に残してくれています。

主催事業

毎月1回実施している「八ヶ岳自然紀行」は、**〈初冬満喫八ヶ岳のクラフトワーク〉**と銘打って、12月13・14日、一泊二日で実施しました。周辺に落ちている自然のトウヒボックリ、マツボックリ、カラマツボックリ、どんぐり、その他木の実などの材料を使って、

キャンドルとキャンドルホルダー、フォトスタンドとリースの4点を作りました。全員、熱心に取り組みそれぞれ個性豊かな、満足のいく作品ができたようです。喜んでお持ち帰り頂きました。また、夜はアストロハウスで星空を楽しむ予定でしたが、雲が広がり星空は臨めませんでした。そこで12月の星空と、ふたご座流星群の極大日だったので、流星群について解説

しました。このイベントへの参加者は11名。なお、11月の自然紀行は催行人数に達せず、残念ながら中止になりました。



完成した作品

「ふじみ星空観察会」

地元の方を対象に、毎月1回アストロハウスを公開して行う事業です。毎月の星座を解説しながら、大型天体望遠鏡で各種天体を紹介します。11月21日と12月5日に実施しました。11月12月の星空は、頭上に秋の星座が、西の空に夏の星座が、東の空に冬の星座が

見られます。見えている星座をつつたどりながら、天体望遠鏡で月面、木星、星雲、星団などを観賞しました。今回はいずれも雲が少しありましたが、美しい星空に恵まれました。参加者は11月は6人、12月は2人でした。

ホームページの手直し

11月5日、ホームページ上から利用申請ができるようになっていますが、外部からの不正な傍受や改ざんができないように、申請書類関係は暗号化されて情報が送信されるように変更いたしました。11月18日、トップページの写真がフラッシュムービーで見られるようになりました。(秋バージョン) 12月1日、トップページのフラッシュムービーが冬バージョンに変更されました。ご覧下さい。

野生動物との攻防戦

所内に出没する野生哺乳動物で一番よく見かけるのはシカですが、ほかにリスやキツネ、ノウサギ、モグラやノネズミの類がいます。そして冬になるとイノシシがエサを求めてやってくる。自然がそれだけ豊かともいえますが、食害で頭を悩ませています。

シカは植物の芽や樹皮を、イノシシはワレモコウやヤマユリの根を掘り返して食べてしまいます。年々その被害がひどく、今冬は写真のようなワイヤーとネットを張りました。

冬のイノシシ対策にはネットしかありません。美観と保護の両立はなかなか難しいですが、ご理解ください。(K)



施設紹介

上の池、下の池

施設の南西側、キャンプサイトの下に「せせらぎの森」があり、そこには上の池と下の池があります。上の池は40m²ほど、下の池は250m²ほどある、水深が50cmくらいの人工の池です。上の池から下の池に水を循環して流しています。この池の水は冬は凍結するため、池の保護のため、11月半ばになると水を抜きます。再び水を張るのは5月の初めですから、水を張っている期間は半年あまりです。池に水を張って観察していると、1週間ほどでアメンボやマツモムシを見ることができるようになります。どこからとなく、水の匂いでもかぎつけるのでしょうか、水生昆虫がやってくるのです。3〜4週間

もたつと水生昆虫の種類はずっと多くなります。今までに見られたのはアメンボ、マツモムシ、ミズ

カマキリ、タイコウチ、コオイムシ、ゲンゴロウ、ヒメゲンゴロウ、シマゲンゴロウ、クロツマメゲンゴロウ、ケシゲンゴロウ、モンキ



ゲンゴロウ

モノアラガイ、ヒラマキミズマイマイなどです。あと私には、小さくて種類がよく分からないカワゲ

ラヤトビケラの仲間がうよう見られました。短い期間でも水があると、こんなにたくさんの生き物が生活するようになり、豊かな水

の中の世界が生まれるのです。これらの水の中の生き物の観察は、自然教室やボーイスカウトなどの団体の活動メニューの一つになっています。



ガムシ

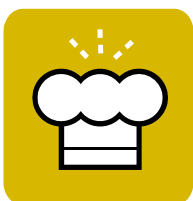
む水生昆虫で、その池の環境を知る方法は無いものでしょうか。

感想文より

「食堂の方がたへ」

3回もわたしたちの食事を作ってくれ、ありがとうございました。作ってくれた食事はとてもおいしかったです。バイキング式にしたのは、とてもいいかんがえだと思いました。自分で、サラダや、ドレッシングをおぼんにのせて、うきうきして、とっても楽しかったです。これからも、お体に気を付けて、みんなに、食事を作ってあげてください。

(5年生 女子)



マメゲンゴロウ、ガムシ、ガガンボ、カスリホソバトビケラ、フタバカゲロウ、コカゲロウ、アオイトトンボのやこ、オオギンヤンマのやこ、オオシオカラトンボのやこ、ヨツボシトンボのやこ、ヒメ

流れのある川にすむ水生昆虫で、水質の目安をつける方法は確立されていますが、このような池にす

催しもの案内

ハヶ岳ふれあいイベント

土曜日、日曜日、祝日にグループ、家族でご利用いただく方を対象に、次のようなプログラムを用意しております。参加費は無料ですが材料費は必要。参加申し込み等、詳しくはお問い合わせください。

★ネイチャークラフト

小鳥の巣箱作り、バードコール作り、白樺クラフト、焼き板クラフトの中から1つを選びます。ハヶ岳での思い出に、自分で作ったものをお土産に持ち帰ることができます。

★星空観察

19時～20時まで、アストロハウスで満天の星空を見ながら折々の星座観察と、大型天体望遠鏡での天体観察をします。惑星、星雲や

星団などを見ることができます。



ハヶ岳自然紀行

ハヶ岳の自然、地域、文化への理解を深めてもらえるように、毎月開催しています。

● スキー教室

スキーを楽しみながら、親子のふれあいを深め、冬のハヶ岳の自然に触れます。初心者歓迎。3回計画しています。1回だけでも、連続でも参加できます。

☆親子でスキー ①

・ 1月24～25日

☆親子でスキー ②

・ 2月7～8日

☆親子でスキー ③

・ 2月21～22日

● スノーシュー体験

スノーシューを通じて冬山の楽しみ方を知ってもらいます。初心者歓迎。

・ 3月7～8日

費用、内容、申し込み方法等、詳細

についてはお問い合わせください。



あとがき

新しい年が始まりました。この冬はエルニーニョやラニーニャの影響も無く、平年並みの気象と言われています。とはいえ、もつすでに最低気温マイナス12℃を記録しました。本格的な雪はまだですが、この冬はド力雪がありそうな予感がしています。寒さに身を引き締め、無事故で利用者に喜んで頂ける年にしようと、決意を新たにしています。

川崎市八ヶ岳少年自然の家

〒399-0101 長野県諏訪郡富士見町境字広原

12067-482

TEL 0266-66-2011

Fax 0266-66-2014

ホームページでも情報をお伝えしています。

<http://www.kawasaki-yatugatake.jp/>

指定管理者 (社) 富士見町開発公社